



栄太楼總本舗

「大人のりんごあめ」「もち麦ぜんざい」が 2025 年 9 月 8 日新発売！

三菱食品株式会社（東京都文京区）は、株式会社栄太楼總本舗（東京都中央区）と共同で開発した新商品 2 品「大人のりんごあめ」「もち麦ぜんざい」を 2025 年 9 月 8 日（月）から全国で発売します。

■新商品 2 品

【商品画像】



【皿盛り画像】



- ・商品名 : 大人のりんごあめ
- ・希望小売価格 : 220 円（税別）
- ・発売日 : 2025 年 9 月 8 日（秋冬限定発売）
- ・商品特長 : りんごの代表品種ともいえる長野県産「ふじ」りんごと、甘くスパイシーな香りと豊かな風味をもつスパイスの一種、「桂皮末」を掛け合わせた秋冬の時期にぴったりな大人の味わいを楽しめる飴です。
パッケージはシンプルかつ、大人っぽさを演出したデザインに仕上げております。

【商品画像】



【皿盛り画像】



【麦畑画像】



【麦穂】



- ・商品名 : もち麦ぜんざい
 - ・希望小売価格 : 320 円（税別）
 - ・発売日 : 2025 年 9 月 8 日（通年販売）
 - ・商品特長 : 小豆は和菓子屋こだわりの北海道産小豆を使用し、もち麦は香川県讃岐の「ダイシモチ」を使用しております。小豆の上品な甘さともち麦のプチプチとした食感が楽しめる商品となっております。
- もち麦には食物繊維やたんぱく質が豊富に含まれており、腸内環境を整えたり、血糖値の上昇を抑えたり等、近年注目を集めています。
- また本商品はカップのまま電子レンジで温められるぜんざいとなっており、温めても冷やしても楽しめる商品です。



■榮太樓總本舗とは

1818 年（文政元年）創業。東京日本橋に本社を置く和菓子の製造販売会社。社名の由来は 1857 年（安政 4 年）に日本橋本店を開業した栄太郎（のちに細田安兵衛三世）の名前から。全国飴菓子工業協同組合に加盟しているキャンデーメーカーとしては日本最古の歴史を持つ。

榮太樓飴の多くは、香料や着色料等の食品添加物が世の中に存在しなかった時代に考えられたもの。現在でも飴の味付けに使用するのは、沖縄県の黒糖をはじめ、国産百花はちみつ、高知県産生姜、柚子、宇治抹茶、北海道の生クリームなど、いずれも選りすぐりの食材ばかり。

「安心安全あつての美味しさ」という考え方を大切にしています。

飴の他に取扱う菓子は、生菓子や羊羹、焼菓子、あんみつなど。

他にも、コンセプトにより特化したブランド「Ameya Eitaro（飴専門）」、「にほんばしえいたろう（カジュアルパッケージ）」、「東京ピーセン（東京土産）」、「からだにえいたろう（健康志向）」を展開。また、取引先も百貨店、量販店、交通市場から神社仏閣と幅広いものになります。

「温故知新」を尊ぶ社風を持ち、製造現場には最新機器だけでなく昔ながらの技術、設備も今もなお現役として稼働しております。

ホームページ：<https://www.eitaro.com/>

オンラインストア：<https://www.eitarosouhonpo.co.jp/>



■株式会社榮太樓總本舗との取り組みについて

株式会社榮太樓總本舗と三菱食品株式会社は 1991 年から流通市場向け商品の共同開発に取り組み、飴・かりんとう・羊羹など年間約 35 品展開しております。

「原料と製法にこだわり、美味しさを追求」を共同開発のコンセプトに、美味しく・体にいいものを求める人に向けて、特色のあるこだわりの原料を使用し、添加物をできるだけ使わない製法で作っています。

今後も、美味しいものを通じて、幸せ（心と体の健康）を届けることを目指してまいります。